

**社会福祉専攻  
カリキュラムフローチャート 2022**

ディプロマ・  
ポリシー

1. **知識・理解**：専門職としての価値・知識・技術の理解問題の解決策に必要な知識の理解
2. **汎用的能力**：問題解決のスキル、論理的思考に基づく計画実践力、マネジメント力を修得
3. **態度・思考性**：仏教精神に基づく貢献、市民としての自覚と主体性、専門職の倫理観、協調性、自己学習力の修得
4. **統合的な学習体験と創造的思考能力**：地域における保健・医療・福祉の連携のもと創造的に問題解決の実践ができる

目指す姿

社会を支え、  
社会に貢献する  
専門職の養成

**卒業研究・それぞれに描くソーシャルワーカーを目指す**

発展・応用

発展的な学び

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策  
社会福祉学特講 I～IV

応用的な学び

**精神保健福祉士養成課程**

精神保健福祉実習 A B

精神保健福祉演習 I～III

主体的な学び

展開

**社会福祉士養成課程**

ソーシャルワーク実習 A・B、実習指導

ソーシャルワーク演習（専門） I～IV  
ソーシャルワーク演習

段階的な学び

**精神保健福祉士指定科目（講義）**

精神医学と精神医療、現代の精神保健の課題  
と支援、精神保健福祉の原理、精神障害リハ  
ビリテーション論、精神保健福祉制度論

子どもやその環境の理解を深める

子育て支援 子ども家庭支援論 他

共通科目（多職種連携 医療福祉連携論

包括的ヘルスケア論 生命倫理 他

社会的養護 I・II、発達障害と制度 他

現代的課題解決に向けた社会福祉専門性を深め・実践力を高める

主体的・包括的・研究的な学びの支援（少数者によるゼミ運営）基礎演習・専門演習

応用・展開

専門基礎

**社会福祉士指定科目（講義）**

社会保障、地域福祉と包括的支援体制、高齢者福祉、障害者福祉、児童・家庭福祉（子ども家庭福祉）、  
保健医療と福祉、生活保護制度、医学知識、権利擁護を支える法制度、刑事司法と福祉、社会福祉調査の基礎  
ソーシャルワークの理論と方法 I～IV、福祉サービスの組織と経営

**社会福祉学への導入**

社会福祉の原理と政策  
ソーシャルワークの基盤と専門職  
専門職の連携（基礎）  
子どもと社会福祉  
仏教と社会福祉

寄り添う支援

導入

**大学教育の導入（リベラルアーツ科目）**

建学の精神（京都光華の学び 仏教の人間観 伝統文化）  
基礎・教養（アカデミックスキル入門 アカデミックライティング 他）  
大学教育の基盤（心理学 社会学 情報リテラシー ボランティア論 他）

基盤学習

連動

4  
年  
次

3  
年  
次

2  
年  
次

1  
年  
次